

参加校監督様

第45回山形県中学校バレーボール選抜大会の連絡

第45回山形県中学校バレーボール選抜大会ご出場おめでとうございます。抽選の結果、組合せが別紙のように決定しましたのでお知らせいたします。

大会に関する連絡事項を送付いたしますのでご覧下さい。なお、この連絡文書をご熟読の上、大会当日の監督会議の際にご持参下さい。

1 日程について

◆平成27年2月28日(土)	◆平成27年3月1日(日)
9:00 開館	9:00 開館
9:00 コート開放	10:00 男女準々決勝開始
9:15 派遣・帯同審判員打ち合わせ	
9:30 監督会議	
10:00 開会式	両日とも会場準備を8:00より行います。主管地区(山形)の出場チームはメインアリーナ本部前に集合して下さい。
10:40 第1試合開始	

2 派遣・帯同審判員打ち合わせについて

◆日時	平成27年2月28日(土)	9時15分
◆会場	山形県総合運動公園体育館	2F大会議室

3 監督会議について

◆日時	平成27年2月28日(土)	9時30分
◆会場	山形県総合運動公園体育館	2F大会議室

4 開会式について

◆日時	平成27年2月28日(土)	10時00分(9時55分整列完了)
◆会場	山形県総合運動公園体育館	メインアリーナ本部前

※選手はユニフォーム、またはチームで統一した服装で参加して下さい。

5 練習コートの使用について

- (1) ①1日目は練習会場を設けておりません。
- ②2日目、メインアリーナは9:00から9:30までをフリーとし、その後は第1試合のチームのみ使用してください。サブアリーナは9:00から開放しますので、奥が男子、手前が女子を使用して下さい。なお、サブアリーナの割り当てはいたしません。
- (2) 開会式後、第1試合のチーム以外はメインアリーナを使用しないで下さい。

【競技運営上の確認事項】

1 組み合わせについて・・・詳しくは別紙を参照下さい。

※県中体連バレーボール専門部でこれまで確認されていた配慮事項
(1) 新人決勝大会のベスト4を地区シードとする。
(2) 同地区より2チーム出場の場合は、A・Bゾーンに分ける。
(3) 同地区より3チーム以上出場の場合は、1/4ゾーンに分ける。
(4) 同地区より3チーム以上出場の場合は、地区順位1位と2位をA・Bゾーンに分けた後、3位チームは2位チームと同じゾーンに、4位チームは1位と同じゾーンに入れる。

(本大会組合せに関する内規)

新人決勝大会により地区シードを決定する。

- ①第1～4シードは決勝大会の順位により、1, 12, 13, 24に入れる。
- ②決勝大会ベスト4以外の4地区(チーム)は、抽選により、6, 7, 18, 19に入れる。ただし、同一地区は左右1/2ゾーンに分ける。
- ③同地区より5チーム出場の場合は、地区順位の4位チームと同じ1/4ゾーンの隣の1/8ゾーンに入れる。

2 競技に関して

(1) 競技は2014年度(公財)日本バレーボール協会6人制競技規則による。

①使用球:(公財)日本バレーボール協会検定4号球を使用する。

本大会は、男子:モルテン(V4M5000)女子:ミカサ(MVA400)を使用する。

②ネットの高さは、男子:2m30cm、女子:2m15cmとする。

(2) 競技は組み合わせ表にしたがって、トーナメント方式による3セットマッチで行う。準決勝で敗れた2チームを3位とする。

(3) 競技時間については以下の通りとする。

① 第1試合のみ競技時間を設定し、第2試合以降は、次の試合の準備ができ次第プロトコールを開始する。なお、連続試合となる場合には、前の試合終了15分後にプロトコールを行う。

② 2日目準々決勝第2試合の終了後、各コート40分の休憩時間を設ける。その後、準決勝のプロトコールを開始する。プロトコールの時間は本部前に掲示します。

(4) 公式練習は、各3分間とする。(2チーム合同で行う場合は6分間とする。)

(5) エントリーメンバーが13名以上のチームは、試合毎に出場するメンバーを記録席に提出すること。メンバー表は参加申込書(エクセルデータ)の「登録用シール」のシートを印刷し、持参して下さい。

(6) ①原則として、ベンチおよびフロアには、登録された監督、コーチ、マネージャー及び選手以外は入ることができない。

②試合中のワイピングは、原則としてコート内の選手が速やかに行うものとするが、各チーム2名までクイックモップをおくことを認める。登録選手以外の生徒がクイックモップを務める場合は、ユニフォームと異なる服装でベンチの脇に待機すること。ただし、モップとしての役割以外は行わないこと。
※タイムアウト中とセット間のモッピングは、各チームで行う。

(7) 服装については以下の通りとする。

① 監督・コーチは統一された服装でベンチに入る。監督がジャケットを着用する場合はその限りではない。

② 監督、コーチ、マネージャーは規定のマークを左胸部につけること。

③ キャプテンマークは胸番号の下に規定のものをつけること。

④ 選手のソックスは、くるぶしが隠れるものを着用すること。

⑤ パワーパンツや、スパッツの使用については、ショーツやハーフパンツの下からはみ出るようなものの使用は、個人でも全員が揃って使用している場合でも禁止する。ただし、はみ出ない場合や、パワーパンツやスパッツだけを全員が揃えて着用することは許される。

(8) ベンチには、競技に関係のないものは持ち込まないこと。また、ベンチスタッフのマナーについては十分に留意すること。なお、審判に質問できるのはゲームキャプテンのみである。

(9) 本大会はワンボールで行うのでデッドになったボールは速やかに次のサーバーへ渡すこと。

(10) 生徒役員はリベロチェック2名、ラインジャッジ4名、点示2名の計8名で構成する。

① 1日目の第1試合の生徒役員は、指定チーム(組合せ番号による)が、4名ずつ担当する。

◇男子 Aコート・・・6, 7 Bコート・・・18, 19 Fコート・・・8, 9

◇女子 Cコート・・・6, 7 Dコート・・・18, 19 Eコート・・・8, 9

② 両日とも第2試合以降の生徒役員は、敗者チームが担当する。

③ 2日目の第1試合の生徒役員は、第2試合の2チームから4名ずつ担当する。

④ 決勝戦の生徒役員は、準決勝の敗者チームから4名ずつ担当する。

(11) 試合中の当該チームに限り、セット間におけるフリーゾーンでのボール使用を認める。ただし、パス程度とする。

(12) ゲームが終了したコートでの練習は、次の試合のチームのみ行うことができる。ただしパス程度とする。なお、ゲーム中はAコートとBコートの間、CコートとDコートの間のスペースは使用しない。

- (13) 表彰は、準決勝・決勝戦終了後に、コート上で直ちに行う。優勝チームには、賞状、優勝カップ、優勝旗が与えられる。

3 エントリーの変更について

データで申し込んだメンバーから変更がある場合は、監督会議終了後、学校長の承認を得た所定の文書を添えて競技委員長に提出すること。

【審判上の確認事項】

《競技に関して》

- (1) 本大会は2014年度（公財）日本バレーボール協会6人制競技規則による。
- (2) トスの際、キャプテンはキャプテンマークの付いたユニフォームを着用する。
- (3) 公式練習はユニフォームで行う。なお、リベロは公式練習中にリベロジャケットを着用しない。
- (4) ボールデッド時の、選手の不要なコート外への飛び出しは、遅延の対象となるので行わない。
- (5) 監督がタイムアウトを要求する際には、ベンチから立ち上がってコールしながら、ハンドシグナルを明確に示して要求すること。
- (6) 監督はラリーの中断中に、立ち上がってコート内の選手に指示を与えることができるが、審判の判定にクレームをつけることは警告の対象となる。尚、立ち上がって指示を与えられるのは監督のみであり、他のチームスタッフは警告の対象となる。
- (7) 試合中ボールの交換を要求する場合は、ボールが濡れていることを確認した選手が行う。
- (8) 試合開始、終了の整列はエントリー選手全員で行うこと。
- (9) ①リベロプレーヤーはチームキャプテン及びゲームキャプテンの役目を果たすことはできない。
②リベロプレーヤーはチームメンバーと明確に異なる色（対照色）のユニフォームを着用するか、リベロゼッケンを着用すること。ユニフォームを着用する場合は、色が異なっていればデザインは違っていても良い。リベロプレーヤーが2名おり、ゼッケンを使用するときは色を変えること。
③交代時は、リベロプレーヤー・正規プレーヤーともにサイドライン上に一旦静止すること。
- (10) 試合の前後は、選手12名がエンドラインに整列し、握手する。なお、チームキャプテンは、選手間の握手の後、審判にも握手する。また、監督は試合終了後、主審・副審にフェアプレーの精神で握手を交わすことを推奨する。

《帯同審判員について》

- (1) 1日目のみ、帯同審判員に副審・記録員をお願いします。2日目は、協会委嘱の審判員で行います。

【各コート第1試合の帯同審判員割り当て】

◇男子 Aコート・・・6, 7 Bコート・・・18, 19 Fコート・・・8, 9

◇女子 Cコート・・・6, 7 Dコート・・・18, 19 Eコート・・・8, 9

第2試合以降は前試合の2チームが担当します。（勝ちチームは記録員、負けチームは副審）

- (2) 帯同審判員を監督が兼ねても構いません。ただし、県公認以上の資格が必要です。
- (3) 審判打ち合わせを、1日目の9：15から2F大会議室で行います。開会式にも参加して下さい。
- (4) 帯同審判の昼食は、各チームで準備して下さい。

※帯同審判員には協会から連絡はいたしませんので、監督が責任を持って伝達して下さい。

【総務関係の確認事項】

- (1) 会場・駐車場の利用については、別紙をご覧ください。
- (2) フロア内は土足厳禁です。ギャラリーやスタンドは外履きのまま入ることができます。
- (3) 選手控え室は設けておりませんので、観客席を利用して下さい。貴重品や荷物の管理は各チームでお願いします。なお、着替えのために更衣室は使用して構いません。
- (4) 競技会場の使用については、会場主任や競技役員の指示に従って下さい。特に、施設内通路及びロビーでのボールの使用や、ウォーミングアップは行わないで下さい。
- (5) スタンドは飲食可能です。他の種目や一般利用者が多数来館しますので、ロビーにシートなどを敷いて場所を占有しないで下さい。なお、ゴミの持ち帰りにご協力下さい。
- (6) 応援用の横断幕などはフロアに垂れ下がらないようにして下さい。なお、試合をしているチームを優先し、譲り合って貼るようにして下さい。
- (7) 会場内での電源、コンセントの使用を禁止します。
- (8) 喫煙は所定の喫煙所をお願いします。
- (9) スポーツ傷害保険は各チームで加入して下さい。
- (10) 大会中に選手が負傷した場合、応急手当や診察可能な医療機関を斡旋します。なお、救急車が必要となった場合には、大会本部に確実に連絡してください。施設の総合案内カウンターを通して要請します。なお、AEDは総合案内カウンター前に設置してあります。
- (11) マスク着用や防寒対策を十分に行い、各チームで感染症などの予防に努めて下さい。
- (12) 欠場あるいはその心配がある場合は、速やかに事務局にお知らせ下さい。なお、当日出場できない事態が生じても、監督は会議に出席し、帯同審判員も大会運営にご協力いただきます。
- (13) 今大会の男女上位4チームを中体連推薦枠とし、天皇杯・皇后杯山形県予選会への出場権を与えます。（日程は後日お知らせします。）
- (14) 会場でプログラムを1部500円で販売いたします。記念にご購入いただきますようお願いいたします。なお、数に限りがありますのでお早めにお買い求め下さい。

問い合わせについては、下記までお願いいたします。

(事務局)

山形県バレーボール協会 常任理事

山形県中体連バレーボール専門部 委員長 高橋 圭史 (山形市立金井中学校)

TEL023(681)8474 fax023(684)6624 E-mail k-takahashi@kanai-j.ymgt.ed.jp

※監督会議受付時に、「参加料」と「参加申込書（学校長印のある原本）」を忘れずに提出して下さい。